

環境経営レポート

【レポートの対象期間：2023年4月～2024年3月】

株式会社 ヒカリS.E 株式会社 ニコプロジェクト

《ご挨拶》

弊社は1998年設立以来、「お客様に最大限の満足をしていただく」「お客様の痒いところに手が届く」をモットーに、お客様の立場に立った事業活動を行い、着実に実績を重ね、成長してまいりました。限りある資源を有効活用する為に、廃棄物の減量化、分別による再資源化を推進し、有害物質を適切に処理することによって環境負荷を低減し、環境型社会の構築に積極的に取り組んでまいります。以下、「環境経営レポート」としての取り組みをまとめましたので、ご高覧の上、ご指導、ご指摘をいただき、次の環境活動に生かしてまいりたいと存じます。

株式会社 ヒカリS.E
代表取締役
根岸 俊光

《目次》

1. 組織の概要	P-1
2. 環境経営方針	P-3
3. 環境経営目標	P-4
4. 環境経営計画	P-4
5. 環境経営計画に基づき実施した取組内容	P-5
6. 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価、並びに次年度の環境経営目標及び環境経営計画	P-6
7. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無	P-7
8. 代表者による全体の評価と見直し・指示	P-7

1. 組織の概要

1. 事業所及び代表者名・事業規模

会社名	株式会社ヒカリS.E	株式会社ニコプロジェクト
代表者	根岸 俊光	根岸 敦子
設立年月日	平成10年9月9日	平成20年4月2日
資本金	20百万円	1百万円
売上高（2023年度）	1,957百万円	361百万円
電話番号	0270-63-0020	0270-63-8554
FAX番号	0270-63-0200	0270-63-8544
従業員数	67人	21人
収集運搬実績*	0トン	906.12トン

*：2023年4月～2024年3月実績

2. 所在地（対象範囲）

株式会社ヒカリS.E

本社 〒379-2222 群馬県伊勢崎市田部井町1丁目1671番地24
仙台支店 〒984-0032 宮城県仙台市若林区荒井4丁目14番地21
東京オフィス 〒104-0061 東京都中央区銀座八丁目14番12号 銀座第一ビル5F
埼玉支店 〒333-0851 埼玉県川口市芝新町6-15わらび市川ビル2F
みどり支店 〒379-2311 群馬県みどり市笠懸町阿左美452番地1-205

株式会社ニコプロジェクト

〒379-2221 群馬県伊勢崎市国定町1丁目539番地1

3. 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

代表責任者：代表取締役 根岸 俊光
環境管理責任者：取締役 部長 根岸 秀文
担当：E A 2 1 事務局 根岸、赤澤

4. 事業の内容

《株式会社ヒカリS.E》

☐ 建設業

許可番号	許可の年月日、有効年月日許可業種
国土交通大臣許可（特-5）第22831号	令和5年10月28日～令和10年10月27日 管工事、電気工事、土木工事業、建築工事業 機械器具設置工事、内装仕上工事業、 熱絶縁工事業、とび・土工事業
国土交通大臣許可（般-5）第22831号	令和5年10月28日～令和10年10月27日 消防設備工事業

☐ 産業廃棄物収集運搬業（自社運搬のみ）

都道府県	許可番号	取り扱う産業廃棄物の種類	許可の年月日・許可の有効年月日
群馬県	01000125625（優良）	①廃油、②廃プラスチック類、 ③紙くず、④木くず、 ⑤繊維くず、⑥ゴムくず、 ⑦金属くず、 ⑧ガラスくず・コンクリートくず 及び陶磁器くず、⑨がれき類 （以上9種類）	令和3年3月15日～令和10年3月14日
宮城県	00400125625（優良）	①廃プラスチック類、②紙くず、 ③木くず、④繊維くず、 ⑤ゴムくず、⑥金属くず ⑦ガラスくず・コンクリートくず 及び陶磁器くず、⑧がれき類 （以上8種類）	令和5年9月12日～令和12年9月11日
福島県	第00707125625号（優良）		令和5年10月13日～令和12年8月25日

☐ 運搬車両

車両名	形状	初年度登録
三菱キャンター	3t(ダンプ)	平成23年12月

《株式会社ニコプロジェクト》

□建設業

許 可 番 号	許可の年月日、有効年月日許可業種
群馬県知事許可（般 - 1）第22315号	令和2年3月12日 ～ 令和7年3月11日 管工事、電気工事、建築工事、とび・土工・土留工事

□一般貨物自動車運送業

許 可 番 号	許可の年月日、許可番号
関東運輸局	平成28年12月1日 関自貨第1001号

□産業廃棄物収集運搬業

都道府県	許可番号	取り扱う産業廃棄物の種類	許可の年月日・許可の有効年月日
群馬県	01000144108（優良）	①廃油、②廃プラスチック類、 ③紙くず、④木くず、 ⑤繊維くず、⑥ゴムくず、 ⑦金属くず、 ⑧ガラスくず・コンクリートくず 及び陶磁器くず、⑨がれき類 （以上9種類）	令和3年5月6日～令和10年5月5日
埼玉県	011001444108（優良）		令和3年5月25日～令和10年5月24日
新潟県	01509144108（優良）		令和3年5月11日～令和10年5月10日
長野県	2009144108（優良）		令和3年4月21日～令和10年4月20日
栃木県	00900144108（優良）		令和3年5月26日～令和10年5月25日
東京都	第13-00-144108号（優良）	①廃プラスチック類、②紙くず、 ③木くず、④繊維くず、 ⑤ゴムくず、⑥金属くず ⑦ガラスくず・コンクリートくず 及び陶磁器くず、⑧がれき類 （以上8種類）	令和5年9月13日～令和12年9月12日
神奈川県	01400144108（優良）		令和5年11月2日～令和12年9月2日
茨城県	00801144108（優良）		令和6年1月5日～令和12年10月24日

□運搬車両（計13台）

車両名	形状	初年度登録
三菱ファイター	2t(キャブオーバー)	平成20年6月
いすゞエルフ	3t(キャブオーバー)	平成20年7月
いすゞフォワード	4t(キャブオーバー)	平成26年2月
いすゞエルフ	3t(キャブオーバー)	平成27年3月
いすゞフォワード	4t(キャブオーバー)	平成28年2月
いすゞエルフ	2t(キャブオーバー)	平成29年3月
いすゞエルフ	2t(バン)	平成29年4月
いすゞエルフ	3t(キャブオーバー)	令和1年11月
いすゞエルフ	3t(キャブオーバー)	令和2年7月
いすゞエルフ	3t(キャブオーバー)	令和2年8月
いすゞエルフ	6.5t(キャブオーバー)	令和2年9月
いすゞエルフ	3t(キャブオーバー)	令和3年9月
いすゞエルフ	4t(キャブオーバー)	令和5年8月

5. 環境負荷

環境負荷	2022年	2023年
①二酸化炭素排出量 (kg-CO ₂)	504,045	530,607
②廃棄物排出量 (kg)	150,325	168,353
③水資源投入量 (m ³)	536	531

6. 有資格者

管工事施工管理技士（1級17名・2級2名）	給水装置工事主任技術者（3名）
電気工事施工管理技士（1級4名・2級4名）	消防設備士（2名）
建築工事施工管理技士（1級2名）	冷凍空調和機器施工技能士（1級8名・2級9名）
土木施工管理技士（1級2名）	冷媒フロン類取扱技術者（1種12名・2種1名）
建築士（2級2名）	電気工事士（1種8名・2種22名）

環境経営方針

〔基本理念〕

いつもお客様の要望に誠実に取り組み、いつまでもお客様と共に発展しよう
いつも効率を考え、いつまでも最小のコストで仕事を進めよう
いつも笑顔をたやさず、いつまでも健康と安全を確保しよう
いつも家族を思い、いつまでも家庭と会社を大切にしよう
私たちは、事業活動における環境負荷の低減により、人類共通の地球温暖化への対応や資源の有効利用を進め環境負荷を減らして社会に貢献します

〔基本方針〕

当社は、設計段階から省エネルギー設備・環境負荷の少ない設備選定施工し、生活を豊かにする設備を提供することにより、住み続けられる街づくり（SDGs）に貢献します

＜環境への取組の重点分野＞

1. 環境負荷を低減するための施工計画策定及び施工実施（ワンストップ施工の推進）
2. 節電・節燃、省エネ・省資源型設備機器の導入及び使用による二酸化炭素排出量の削減
3. 産業廃棄物の適正処理及びリサイクルの徹底（再資源化の推進）
4. 環境経営の継続的改善の実施
5. 事業活動において適用される環境関連法規等の遵守
6. 環境経営方針の全社員への周知
7. 環境に関する情報の社内外への公表及び地域社会とのコミュニケーションの実施

2021年 4月 1日
改定 2022年 7月25日
株式会社 ヒカリS.E

代表取締役
根岸 俊光

3. 環境経営目標

4. 環境経営計画

□株式会社 ヒカリS.E

環境経営目標						実施事項
	項目	基準年 (実績)	2023年度 目標	2024年度 目標	2025年度 目標	
1	売り上げ100万円当り二酸化炭素排出量の削減	2022年度 (148.58 kg-CO2/100万円)	2022年度に対して1%減	2022年度に対して2%減	2022年度に対して3%減	①空調温度適正化・表示
						②照明・PC電源不要時のOFFの推進
						③エアコン清掃の実施
						④エコドライブ推進
						⑤社用車の点検・整備
						⑥省エネ型建設機械の利用
						⑦アイドリングストップの徹底
						⑧電力、ガソリン量の集計
2	産業廃棄物再資源化率100%	-	100%	100%	100%	①分別ルール of 徹底
						②廃棄物置場の整備
						③廃棄物排出量の集計
						④裏紙使用ルールの徹底
						建設リサイクルの推進
3	従業員1人当たりの水使用量の削減	2022年度(3.13 m ³ /1人)	2022年度に対して1%減	2022年度に対して2%減	2022年度に対して3%減	①毎月のメータを確認する(漏水防止)
						②節水表示
						③節水ノズルへの交換
						④トイレの節水
						節水活動の徹底
5	本業に関する目標					①ワンストップ施工(受注から完工まで)の現状把握
						②溶接施工の削減の現状把握
						③工場での事前溶接推進

*購入電力の排出係数は、0.455kg-CO2/kWh【東京電力エネルギーパートナー(株)】を使用しています。

3. 環境経営目標

4. 環境経営計画

□株式会社 ニコプロジェクト

環境経営目標						
	項目	基準年 (実績)	2023年度 目標	2024年度 目標	2025年度 目標	実施事項
1	売り上げ100万円 当たり二酸化炭素 排出量の削減	2022年度 (702.14 kg-CO2/100万円)	2022年度 に対して1% 減	2022年度 に対して2% 減	2022年度 に対して3% 減	①空調温度適正化・表示
						②照明・PC電源不要時のOFFの推進
						③エアコン清掃の実施
						④エコドライブ推進
						⑤社用車の点検・整備
						⑥省エネ型建設機械の利用
						⑦アイドリングストップの徹底
						⑧電力、ガソリン量の集計
2	産業廃棄物再資源化率100%	-	100%	100%	100%	①分別ルールの徹底
						②廃棄物置場の整備
						③廃棄物排出量の集計
						④裏紙使用ルールの徹底
						建設リサイクルの推進
3	従業員1人当たりの水使用量の削減	2022年度 (17.61 m ³ /1人)	2022年度 に対して1% 減	2022年度 に対して2% 減	2022年度 に対して3% 減	①毎月のメータを確認する(漏水防止)
						②節水表示
						③節水ノズルへの交換
						④トイレの節水
						節水活動の徹底
5	本業に関する目標	①交通事故ゼロ				
		②収集運搬ルート of 効率化 of 推進(効率的な収集運搬ルート of 設定・確認)				

*購入電力 of 排出係数は、0.455kg-CO2/kWh【東京電力エナジーパートナー(株)】を使用しています。

5. 環境経営計画に基づき実施した取組内容

空調温度適正化・表示



節水表示



エコドライブ・アイドリングストップ・重機の省エネ

【社用車使用ルール】

1. エコ10ドライブを実践する

- ① 不要なアイドリングはやめましょう
- ② タイヤの空気圧をチェックしましょう
- ③ 不要な荷物を降ろしましょう
- ④ 暖機運転は適切に
- ⑤ 急発進、急加速はやめましょう
- ⑥ 車間距離は余裕をもって
- ⑦ エンジンブレーキを積極的に使いましょう
- ⑧ 駐車場所はよく考えて（他車への迷惑、渋滞をおこさないように）
- ⑨ 夏のカーエアコンの設定は控えめに
- ⑩ 計画的に運転をしましょう

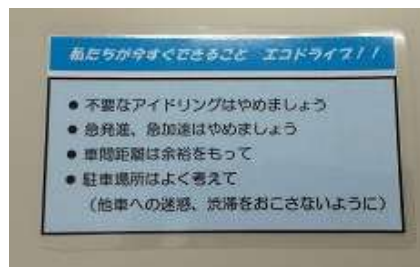
2. 月末に月の累積距離を集計担当者に報告する

3. 車に異常があった場合は、速やかに上長に打上げ対処する

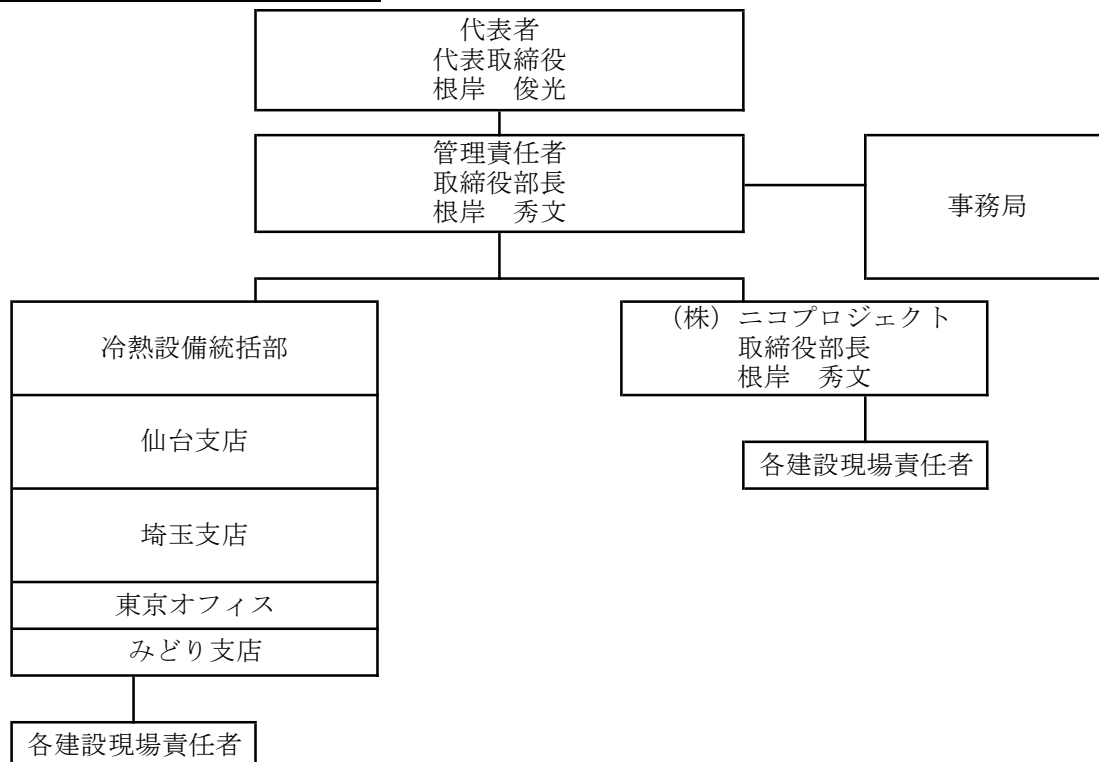
4. 定期検査は確実に受ける

5. 事故が発生した場合の処置は速やかに

- | | |
|----------------|---------------------------|
| ① 負傷者の救護措置 | |
| ② 状況確認 | 警察 TEL 110 |
| （警察・救急車への連絡） | 救急車 TEL 119 |
| ③ 会社への連絡 | TEL 0270-63-0020 |
| ④ 保険会社への連絡 | 事故受付センター TEL 0120-395-024 |
| 取組店： 有限会社 スクラム | TEL 0274-63-4955 |
| 担当者： 工藤 茂樹 | TEL 090-3229-7443 |



エコアクション21取組の実施体制



5. 環境経営計画に基づき実施した取組内容

空調温度適正化・表示



節水表示



6. 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価

□株式会社 ヒカリS.E

環境経営目標							環境経営計画		
	項目	基準年 (実績)	2023年度 目標	2023年度 目標値	2023年度 実績	目標の達 成状況	実施事項	評価	次年度 取組
1	売り上げ 100万円 当り二酸化炭素 排出量の削減	2022年 度 (148.58 kg- CO2/10 0万円)	2022年 度に対し て1%減	147.09	138.71	達成	①空調温度適正化・表示	◎	継続
							②照明・PC電源不要時のOFFの推進	○	
							③エアコン清掃の実施	◎	
							④エコドライブ推進	○	
							⑤社用車の点検・整備	◎	
							⑥省エネ型建設機械の利用	○	
							⑦アイドリングストップの徹底	○	
							⑧電力、ガソリン量の集計	◎	
2	産業廃 棄物再 資源化 率10 0%	-	100%	100%	100%	達成	①分別ルールの徹底	◎	継続
							②廃棄物置場の整備	◎	
							③廃棄物排出量の集計	◎	
							④裏紙使用ルールの徹底	◎	
							建設リサイクルの推進	◎	
3	従業員1 人当たり の水使 用量の 削減	2022年 度(3.13 m ³ /1人)	2022年 度に対し て1%減	3.1	3.04	達成	①毎月のメータを確認する(漏水防止)	○	継続
							②節水表示	◎	
							③増量ノズルへの交換	○	
							④トイレの節水	◎	
							節水活動の徹底	○	
5	本業に 関する 目標	①ワンストップ施工(受注から完工まで)の現状把握						○	継続
		②溶接施工の削減の現状把握						○	継続
		③工場での事前溶接推進						○	継続

※環境経営計画の取組・評価【◎良く取組めた・○取組めた・△取組みが不足していた・×取組めなかった】

※化学物質については量も少ないので使用する際には適切に管理を行います。

※主な環境負荷実績

環境負荷	2022年	2023年
二酸化炭素排出量 (kg-CO ₂)	263, 843	271, 460

6. 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価

□株式会社 ニコプロジェクト

環境経営目標							環境経営計画		次年度 取組
項目	基準年 (実績)	2023年度 目標	2023年度 目標値	2023年度 実績	目標の達 成状況	実施事項	評価		
1	売り上げ 100万円 当り二酸 化炭素 排出量 の削減	2022年 度 (702.14 kg- CO2/10 0万円)	2022年 度に対 して1%減	695.12	717.66	未達成	①空調温度適正化・表示	◎	継続
							②照明・PC電源不要時のOFFの推進	○	
							③エアコン清掃の実施	◎	
							④エコドライブ推進	○	
							⑤社用車の点検・整備	◎	
							⑥省エネ型建設機械の利用	○	
							⑦アイドリングストップの徹底	○	
							⑧電力、ガソリン量の集計	◎	
2	産業廃 棄物再 資源化 率10 0%	-	100%	100%	100%	達成	①分別ルールの徹底	◎	継続
							②廃棄物置場の整備	◎	
							③廃棄物排出量の集計	◎	
							④裏紙使用ルールの徹底	◎	
							建設リサイクルの推進	◎	
3	従業員1 人当た りの水 使用量 の削減	2022年 度(17.61 m³/1人)	2022年 度に対 して1%減	17.44	15.62	達成	①毎月のメータを確認する(漏水防止)	○	継続
							②節水表示	◎	
							③節水ノズルへの交換	○	
							④トイレの節水	◎	
							節水活動の徹底	○	
5	本業に 関する 目標	①交通事故ゼロ						○	継続
		②収集運搬ルート of 効率化の推進(効率的な収集運搬ルート of 設定・確認)						○	継続

※環境経営計画の取組・評価【◎良く取組めた・○取組めた・△取組みが不足していた・×取組めなかった】

※化学物質については量も少ないので使用する際には適切に管理を行います。

※主な環境負荷実績

環境負荷	2022年	2023年
二酸化炭素排出量 (kg-CO ₂)	240, 202	259, 147

7. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、 並びに違反、訴訟などの有無

1. 当社に適用となる主な環境関連法規

法規制等の名称	遵守事項	遵守状況
騒音規制法	特定建設作業の届出	遵法
振動規制法	特定建設作業の届出	遵法
フロン排出抑制法	3カ月/1回簡易点検の実施	遵法
浄化槽法	保守点検実施、法定検査実施	遵法
廃棄物処理法	保管基準（蛍光灯含む）、委託基準（契約書・許可証）、マニフェスト交付・保存及び交付状況報告	遵法

2. 環境関連法規への違反、訴訟などの有無

環境関連法規遵守状況の確認において、環境関連法規への違反はありません。

尚、関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありません。

9. 代表者による全体の評価と見直し・指示

エコアクション21の認定を受けて数年経過し、年々に社員の意識が高まっています。
ヒカリS.Eでは総排出量は増加しているが、売上高当たりの排出割合は前年と比較して減少しています。しかしながらニコプロジェクトでは運送業務の増加(売上前期比114%)により総排出量、売上高当たりの排出割合ともに増加となりました。
引き続き社員への定期的な周知活動を行い、エコドライブや節電、節水の意識づけを図り、併せて住み続けられるまちづくりに貢献していきます。